

2020年6月1日

「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」に参加

住友化学は、このたび、「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」（以下、「本宣言」）に支援者として参加いたしました。

本宣言は、新型コロナウイルス感染症のまん延終結を唯一の目的とした開発、製造、販売などの行為に対し、一定条件下において、保有する知的財産権を行使しないことを要旨とするものです。

住友化学は、本宣言の趣旨に賛同し、新型コロナウイルス感染症のまん延終結を唯一の目的とした行為について、本宣言記載の条件の下、特許権や実用新案権、意匠権、著作権の不行使を表明しました。今後、本宣言を尊重した上で、新型コロナウイルス感染症のまん延防止対策において、他の企業や団体との協力の可能性についても検討していく考えです。

住友化学は、新型コロナウイルス感染症拡大抑止に向けて、これまで、グループ会社による医療用ガウン向けのフィルム供給や、新型コロナウイルス感染症診断センサーを開発するスタートアップ企業への資金提供、医療現場へのマスクやガウンの寄付などを実施してきました。引き続き、新型コロナウイルス感染の早期終結に向けて、行政や業界団体などと連携を図りながら、最大限の支援策を検討してまいります。



<ご参考>

「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」について

<https://www.gckyoto.com/covid19>

新型コロナウイルスに関する住友化学グループの取り組み

https://www.sumitomo-chem.co.jp/company/covid19_response/

以上